



平成29年11月17日

平成29年度北海道開発局総合防災訓練の実施について

～地震による大規模災害を想定した総合防災訓練を実施～

稚内開発建設部では北海道開発局、旭川開発建設部及び留萌開発建設部と合同で大規模地震・津波を想定した総合防災訓練を下記のとおり実施します。

記

- 1 訓練想定 北海道北西沖にM7.8の地震が発生（最大震度6強）
- 2 訓練日時 平成29年11月21日（火）10:00～16:00
- 3 訓練場所 稚内市末広5丁目6番1号 稚内開発建設部
6階フロア、3階災害対策本部室 ほか
- 4 訓練方式 ロールプレイング方式
訓練シナリオは参加者に開示せず訓練を行います。
参加者は運営者から提供される情報に対し、どのような状況判断が必要なのか、自ら考え行動する実践的な訓練です。
- 5 訓練概要 別紙
- 6 その他 取材を希望される場合は、事前に以下の問合せ先までご連絡をお願いします。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 稚内開発建設部

防災対策官 窪田 悟 電話 0162-33-1087

技術管理課長 佐藤 茂一 電話 0162-33-1031

稚内開発建設部ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp/wk/>



地震による大規模災害を想定した総合防災訓練を実施

<目的>

災害対応に係る職員が行うべき情報収集・伝達、状況判断、意志決定、役割分担の確認、さらに応急対策の検討・実施を行い、これらの問題点・課題の抽出と解決方を検討することで、組織として「適切な初動体制の確立と災害対応の充実・強化を図ること」を目的としています。

<日時>

平成29年11月21日 10時～16時

<訓練対象機関>

北海道開発局（本局）・旭川開発建設部
[被災建設部] 留萌開発建設部・稚内開発建設部

<参加人数>

北海道開発局職員 約450名

<地震・津波想定>

想定震源：M7.8（北海道北西沖）
最大震度：震度6強

<主な訓練項目>

- ・被災状況の把握と情報伝達
- ・広域応援の検討
- 職員津波避難訓練（稚内開発建設部のみ）
- ・自治体支援の検討（TEC-FORCE・リエゾン派遣対応）
- ・災害時広報（広報資料の作成等）



北海道開発局総合防災訓練の様子
【平成27年11月17日実施】

TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）

大規模自然災害が発生し、又は発生するおそれがある場合に、円滑かつ迅速に災害対応の支援を行うことを目的として、被災した地方公共団体等に国土交通省のエキスパート職員を派遣するものです。

リエゾン（現地情報連絡員）

重大な災害が発生し、又は発生のおそれがある場合等に、災害発生時の情報収集等を目的として、自治体等へ職員を派遣するものです。